

チャレンジ・里山ワーク拡大事業（企業誘致支援）企画運營業務  
 公募型プロポーザル選定委員会  
 議事録（議事要旨）

項 目	内 容
1	日 時
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事内容

令和6年5月14日 13:30~15:30

WEB

地域政策局 中山間地域振興担当部長  
 総務局 施策形成支援チーム担当課長  
 商工労働局 県内投資促進課長（代理：企業誘致担当次長）  
 地域政策局 地域力創造課長（代理：担当 GL）  
 地域政策局 中山間地域振興課長

チャレンジ・里山ワーク拡大事業（企業誘致支援）企画運營業務の実施予定者選定

中山間地域振興課

参集（オンライン）

得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務の実施予定者株式会社 ATOMica に決定した。

なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は下記のとおり。

**【株式会社 ATOMica】**

- ・自社のネットワーク等も活用した対象企業への確度の高いアプローチなど、独自の提案があり期待が持てる。
- ・起業家目線での提案としてレベルが高く、VC との連携など挑戦的提案であるが、中山間特有の課題感は希薄なため、県市町とのコミュニケーションが必要。併せて県内投資促進課の行う県域での企業誘致との親和性が高いので、十分な連携が望まれる。
- ・実際に進出した企業としてのノウハウが期待できる。
- ・デジタル系企業に特化した新たなリレーションやレバレッジが期待できるが、契約に当たっては、必要な人的リソースの確保と本事業へのコミットを確保すること。

**【株式会社さとゆめ】**

- ・強みを生かした提案については評価できる。
- ・働きかけを行う対象企業が限定的であり、誘致企業の確保に課題を感じる。
- ・誘致交渉企業をどのように掘り起こすか、どのように企業進出につなげるのかという具体的な設計が弱いと感じる。

- ・地域間競争の中ではオーソドックスな取組で特徴がなく、企業誘致に至る詰めの部分となる起業家を口説き落とす部分があいまい。

**【みらい株式会社】**

- ・これまでの取組を踏まえた、着実な内容で期待が持てる。
- ・過去の実績に基づく提案であり、実施内容が明確かつ緻密であり、総合的に評価できる。
- ・これまでの取組に対する見直し、改善が感じられない。
- ・昨年度までの交渉企業など活用が期待できる一方で、昨年度までの課題等の分析を踏まえた提案が不足している。
- ・人材育成は少しずれているのではないかと感じる